



夏休み明けの朝会

(8月30日(金), 夏休み明けの朝会で児童に伝えた内容を一部掲載いたします。)

先日行われたパリ・オリンピックの女子やり投げで、見事に金メダルを獲得した北口榛花選手は、金メダルを獲得した後のインタビューで、こんなことを話していらっしゃいました。

「大事な試合で勝ち続けることは簡単じゃないです。それを続けられるように、頑張っていきたいです。今日出なかった(70mを超える)記録も、夢じゃなくて、次は叶えられるようにしたいです。」



校長先生は、児童の皆さんには、自分なりの夢や目標をもって頑張ってもらいたいと、いつも話をしています。今年立てた目標も、すでに達成することができた人もいます。でも、夢や目標は、達成することができたら、それで終わりというものではありません。一つめあてが達成できたら、次は更に高いところを目指して、めあてを見直したり、あるいは別のめあてを探したり…。自分の成長に合わせて、夢やめあてをバージョンアップさせていくことも大切なことです。



夏休み中に、自分の夢宣言が達成できた人は、校長先生に報告に来てください。でも、その報告のときに、次は、どのようにその夢をバージョンアップさせていくのか、そんなことも一緒に考えて、校長先生に教えてくれるとうれしいです。みなさんの夢の報告、楽しみに待っていますね。

P T A 奉仕作業 大変お世話になりました。

8月24日(土)に行われたP T A奉仕作業では、早朝、暑い中にもかかわらず、多数の保護者、児童のみなさんにご協力いただき、本当にお世話になりました。おかげさまで、夏休み明け、きれいな環境の下で学校生活をスタートすることができます。ありがとうございました。



授業研究会(3年・6年国語)

7月10日(水)、校内授業研究会(要請訪問)を実施しました。4校時に3年1組、5校時に6年2組で国語の授業を全職員で参観し、放課後に研究協議を行いました。授業の観点に沿って話し合いを進め、良かった点や問題点を全員で共有しつつ、よりよい指導の在り方について研究しました。最後に、市教育センターの柴田互指導主事から指導講評を受け、今後の指導改善に向けた方向性についてご教示いただきました。



5・6年生着衣水泳



7月19日(金)、万が一水難事故に遭った場合にも、慌てずに落ち着いて対応できるように、5年生と6年生で着衣水泳を実施しました。児童が安心、安全な生活を送れることは、何よりも大切なことです。衣類を身に付けたまま水に入ると、濡れた衣類が重さを増し、泳ぎが得意な人でもふだんと異なる感触で慌ててしまい、溺れてしまうことが考えられます。とっさの場合にも慌てず、体の力を抜いてまずは水に浮くこと、そしてペットボトルなどの浮き代わりになる物があれば、それを使って水に浮き、助けを待つことなどを学習しました。



地域協議会主催 親子マスつかみ大会

夏休み中の8月3日(土)に、地域協議会主催で「親子マスつかみ大会」が開催されました。校舎の北側にあるスケートリンクに水を張り、そこにマス(マスゴ)を放して、素手で捕まえました。

暑い中でしたが、たくさんの児童、保護者の方が参加してくださいました。スケートリンクには子供たちの歓声が響き渡り、とても楽しく思い出に残る催しとなりました。

地域協議会、PTAの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



学校や児童の様子は、こちらからも見るができます

→ 国本中央小学校ホームページ <http://www.ueis.ed.jp/school/kunimoto-c/>

